

2025 年 8 月 茨城県山岳連盟事務連絡だより

2025 年 8 月 22 日
茨城県山岳連盟 事務局長
中沢隆一

1. 送付文書

- ①2025 年 8 月 茨城県山岳連盟事務連絡だより 事務局
- ②登山月報 第 677 号 (令和 7 年 8 月 15 日) JMSCA
- ③山岳遭難セーフティカード 山岳遭難対策中央協議会

2. 行事、その他報告

① 7 月 26 日(土) 笠松運動公園登はん競技場使用資格認定講習会 競技委員会

- ・会場など：鉾田市生涯学習館「とくしゅくの杜クライミングセンター」
鉾田市徳宿 1261-1 13:30~16:40
- ・受講者 16 名(内訳 中学生 1、高校生 3、一般 12)、
- ・講師 5 名(佐藤、齋藤、飯田、笠原、伊藤(夏))
- ・講習内容：
用具の扱い(ロープの扱い方、ハーネスへの結び方、ビレイ器具
ビレイ技術、登はん技術、など

<講習会風景>



② 8 月 16 日(土) JMSCA クライミング体験キャンプ in 鉾田

- 主催：JMSCA、共催：鉾田市、鉾田市教育委員会、後援：土浦市教育委員会、
特別協賛：日新火災海上保険(株)、主管：茨城県山岳連盟(協力 競技委員会)
- ・会場など：鉾田市生涯学習館「とくしゅくの杜クライミングセンター」
- ・対象：小学生(3 年生以上)
- ・参加者：午前(9:30-11:30)の部 26 名、午後(13:00-15:00)の部 30 名
- ・競技委員会協力 5 名(佐藤、飯田、笠原、伊藤(夏)、豊崎)
- ・実施内容等：2 班に分かれて、ボルダー壁及びトップロープによるリード壁の登はんを体験。日新火災海上保険(株)社員の現役選手 4 名(檜崎明智、百合草碧皇、原田海、中村真緒)が指導を担当。他に同社社員が多数運営に参加していた。

小学生は両親、兄弟揃っての参加が多く、会場は賑やかだった。JMSCA の町田会長、鉾田市の関係者も数名出席されており、かなり注力している事業と感じた。

<会場風景>



取材に対応する
JMSCA 町田会長



ハーネス装着



指導選手の紹介と挨拶



体験風景



ボルダー壁



トップロープ

③ 訃報連絡 茨城県山岳連盟 顧問 荒木浩二氏 2025 年 7 月 逝去

3. 行事予定、その他連絡 茨城県山岳連盟ホームページの掲載資料も併せて参照下さい。

URL : <https://ibaraki-gakuren.sakura.ne.jp/>

① 常任理事会 9 月 20 日(土) 13 : 15 ~ 16 : 00 (常任理事会メンバー)

ふれあいセンターよしの 会議室

☆年間計画では、9/6(土)の予定でしたが、翌週のフューチャーカップ準備他の事情により日程を変更しました。

② スポーツライミング体験事業～ くらいむ ほこた！ 協力 茨城県山岳連盟

9 月 6 日(土) 午前の部/午後の部あり

会場：とくしゅくの杜スポーツライミングセンター

対象：県内在住の小中学生、及び一般

詳細は鉾田市の鉾田市教育委員会 HP 参照：

<https://www.city.hokota.lg.jp/page/page007404.html>

③ 第 5 回ボルダーユースフューチャーカップ鉾田 (競技委員会)

9 月 13 日 ~ 14 日(土日) とくしゅくの杜スポーツライミングセンター

主催：JMSCA、主管：茨城県山岳連盟 詳細は JMSCA の特設 HP

<https://www.jma-climbing.org/article/2025/08/08/BFC2025-Application/>

からリンク先の HP を参照下さい。

—以上—